

第4回 こども・若者審議会

議事概要

日時:令和6年12月19日(火) 18時00分～

会場:箕輪町役場講堂

出席者:合計30名(委員13名、町・事務局13名、受託者4名)

【委員】久保田彩、笠井陽一、土岐悠美、山崎絵美(欠席)、高草木峻一(欠席)、玉城来夏(欠席)、有賀ちまり、山崎由紀(欠席)、小松友昭、荻原直己(欠席)、竹花宏美、鹿野恵美、塩崎正、中澤利枝、小口智世、田澤律子、倉科正豊、緑川潤也、小池こず枝(欠席)

【町、事務局】企画振興課、くらしの安全安心課、福祉課、こども未来課、健康推進課、学校教育課、文化スポーツ課

【受託者】株式会社ワイド池上、松澤、山岸、丸山

— 議事 —

1 開会

2 会長挨拶

塩崎会長

この審議会も第4回目になりました。年度内の計画の策定を予定しているので、子育て支援の一層の充実や、地域や町をあげて子育てを支援する地域づくりに活発なご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

3 説明・協議事項

(1) こども計画(案)について

第3回こども・若者審議会後の対応についての説明(町から)

塩崎会長

修正、訂正等ございましたが、何かご質問ありますでしょうか。

小口委員

「今後の施策の検討において参考とさせていただきます」という回答について、なぜ今回のこども計画に取り入れられなかったのかという理由を教えてくださいたいです。

事務局〈こども未来課〉

今回こども計画に向けてすぐ記載をして対応するのは難しいと判断をさせていただきました。こういった意見を実行していくには、ある程度研究をさせていただきたいという所でご理解いただければと思います。

小口委員

「学校との連携については追記しました」というのはどちらにありますでしょうか。

事務局〈こども未来課〉

この後こども計画の修正箇所についてご説明をさせていただきます。

塩崎会長

その他の方がいかがでしょうか。それでは引き続きまして、修正箇所についてのご説明をよろしく願います。

修正箇所説明(受託者から)

塩崎会長

何かご質問ありますでしょうか。

久保田委員

43 ページの全妊婦を対象とした出産準備教室を新規でやると書いてあるのですが、どんなことをしてくれるのかなと思いました。

事務局〈こども未来課〉

皆さん働いていたりして、妊婦さんと個別で相談する機会がなかったり、アンケートをお願いしても直接面談する機会が少なかったりしたことや、「こんにちは赤ちゃん教室」を全4回実施していますが、希望者のみ参加になっていました。

全妊婦さんを対象として、産婦健診票や新生児聴覚検査受検票など出産後に使うものをタイムリーにご説明させていただいたり、先輩パパ、ママから育児に関する情報のお話を聞いたり、助産師さんによるお話の中で、専門家の保健師や助産師の顔つなぎをすることによって産後ケアなど制度理解もしていただくなど、妊娠8か月くらいをめどに安心して出産に望んでいただけるように教室を開催できればいいと思っています。参加できなかった方には窓口や訪問をしていければと思っています。

久保田委員

現状として「こんにちは赤ちゃん教室」のパパの参加率はどのくらいですか。

事務局〈こども未来課〉

一回の教室にパパ、ママ合わせて20名くらい。多い時は7割8割パパと一緒に参加していたりするので、参加率は高い感じがあります。妊婦さんだけでも安心して参加していただいているのと、今まで第一子の方を対象にしていたのですが、経産婦さんも参加しやすい教室にさせていただいています。

久保田委員

パパは生まれる前の勉強はしていても、生まれた後にパパ主体で学べる場所が少ないと思います。塩尻は、おじいちゃんおばあちゃん講座があったり、パパが妊娠中のママの体の重さとかを体験して意識付けをしている講座をやってくれたり、パパの意識改革が進んでいていいなと思いました。パパが、産後のお母さんは何もなくていいというくらいの意識が少しでもあるとうれしいなと思います。

鹿野委員

私は他の市町村にも両親学級で行っていますが、私の印象では両親で来る率は箕輪が一番高いと思っています。休日は家族で過ごしたいから意外と参加率が悪い印象があります。平日にお父さんが、4回ある中の4回とも8割くらいの割合で参加されます。その中で、お父さんに産後どのようにサポートしてほしいのか、お母さんが休むためにはどんなことをしたらいいかというあたりは話をさせてもらっています。

妊婦体験もできるだけ多くの人にやってもらいたく、体験をいつでもできるように妊婦体験ジャケットを毎回用意しているので、そこら辺は箕輪町は充実していると思っています。

夫婦でやるところにどう祖父母の支援があればいいのかというあたりが大事なのかなと思っています。それぞれの市町村の中では工夫してやっていると思っています。

久保田委員

両親学級に来てくれるパパは元々がとてもいいパパだと思うのですが、そうじゃないタイプのパパたちもケアしてくれる何か工夫をぜひお願いします。

塩崎会長

拡充という形で今のご要望を受け止めることができれば良いかと思っています。

小口委員

34 ページ施策の方向性の「固定的性別役割分担意識の解消を図るため」について、妊娠する以前に固定的な性別役割の意識がまだまだ強いとっていて、具体的にどのような取組をする予定か教えていただけますでしょうか。

事務局〈こども未来課〉

まだ具体的な施策・取組について十分な検討に至っていないという所があります。計画を実行していく中での毎年の振り返りを行って、その中でアンケート等をさせていただき、施策化を検討させていただければと考えています。

中澤副会長

51 ページの4「個人・地域・さまざまな主体の取組や連携」で、書いてある文言や表現の仕方が決意表明が硬すぎるイメージが感じられたので、方向性とかそういう位置付けの表現の工夫がされるといいと思います。地域や個人に向けた計画になるので、そういった表現の工夫が必要だと思います。

事務局〈こども未来課〉

こういった取組を強制でやるものではないので、表現の仕方は検討したいと思います。

小口委員

35 ページ取組の「こども会議」は、なんで(1)の意見を表明する権利の所ではなくここに入っているのかなと思いました。対象年齢や頻度など、今のところのお考えの予定を教えてくださいてもよろしいでしょうか。

事務局〈こども未来課〉

こども会議については、こどもの体験とかそういったところに入っていく機会作りという部分で載せています。年齢は、意見を聞きたいテーマに沿って年齢対象を設定させていただければと考えています。

塩崎会長

追記部分はよろしいですか。全体を通して改めて何かございましたらご質問ご意見を出していただければと思います。

学校との連携について(受託者から)

小口委員さんからのご質問で、学校との連携について記載されている所をご紹介したいと思います。

37 ページ (4) 施策の方向性黒ぽつの下から 2 つ目とそのほか、44 ページ施策の方向性の黒ぽつ 1 つ目と 2 つ目、6 つ目、9 つ目、14 つ目に記載があります。

塩崎会長

全体を通して質問、ご意見等ございましたら、お出しただければと思います。

鹿野委員

34 ページの「固定的性別役割」で、小中学校でも性の多様性的なところは必ず勉強しているの、連携とか幼少期の頃からそういう意識を守っていくようなのがあればいいと思います。啓発と情報発信を具体的にどこにするのかという所がわかりにくいかなと思います。

小口委員

大人に向けてもやっていただきたいなと思いました。

虐待(精神的 DV、デート DV など)について対等な関係で同意を得たり、嫌と言ったり、そういう包括的な性教育がこれからとても大事なのではないかと思っているのですが、その辺のところも何か企画していただけるとありがたいと思います。

事務局〈こども未来課〉

プレコンセプションケアなどもあるので、学校の中でどの程度できるかわかりませんが、町としてリーフレットのようなものを活用できればと思いました。

小口委員

こども計画ではないかもしれませんが、学校だけではなくて親への支援ということでその辺のところを入れ込むのもいいかなと思います。

塩崎会長

要望ということでよろしいでしょうか。

小口委員

はい。

久保田委員

43 ページには子育てサークルのこととか書いてくれてあって、35 ページにいろんな事業が書かれてあるのですが、子育てサークルのことは楽しい体験の場とかに関わっていないんだなと思いました。

事務局〈こども未来課〉

子育てサークルさんは色々な活動をしていただいているので、35 ページの体験や機会作りのところにも掲載させていただければと思います。

塩崎会長

委員の方々から出された意見を踏まえて、またご検討いただければと思います。

(2) 今後のスケジュールについて

事務局〈こども未来課〉

パブリックコメントを、12月23日から1月22日の一か月間で予定しています。パブリックコメントでいただいたご意見を含め修正後、次回第5回の審議会にもう一度計画(案)という事で皆さんにお示しをしてお諮りさせていただきたいと思います。第5回の審議会の中でご確認をいただきまして、確定ができればそれを持ちまして計画の確定とさせていただきたいと思っています。計画が確定できれば、その後公表をさせていただき、3月議会の方に報告をさせていただきます。

4 その他

第5回こども・若者審議会日程

日時：令和7年2月5日(水) 18:30～

会場：箕輪町役場 講堂

5 閉会

中澤副会長

2024年もあと10日までとなりました。こども関連のニュースで言いますと、飲食店で殺傷事件が起きたということで、同じ年頃の子を持つ母として心を痛めております。犯人が捕まったということではありますが、このような事件が起こらないことを願っております。2025年はこのこども計画の策定をはじめ、箕輪町では明るいニュースであふれることを願って今日の会議を閉じたいと思います。お疲れ様でした。